

2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年1月4日作成)

小委員会名	構造物の振動制御小委員会		主査名：山本 雅史 就任年月：2017年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)		委員長名：塩原 等 主査名：長島 一郎
設置期間	2017年4月 ～ 2021年3月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築構造物の振動制御技術を健全に普及させるとともに、日本の技術を国際的に発信する。</p> <p>初年度：2017年大会PDの開催（免震構造小委員会と共同）。</p> <p>2年度：日本の制振技術に関する最新の研究および適用事例を英文でまとめる。制振に関する国際会議(7WCSCM)において各委員により発表を行う。</p> <p>3年度：シンポジウムの開催。 本会新国際英文ジャーナル『JAR』において制振の特集号を企画。</p> <p>4年度：日本の制振技術に関する最新の研究および適用事例を英文でまとめる。第17回世界地震工学会議において各委員により発表を行う。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	主査：山本 雅史（竹中工務店） 幹事：栗野 治彦（鹿島建設）、古橋 剛（日本大学） 委員：五十子 幸樹（東北大学）、伊藤 麻衣（建築研究所）、檜本 信隆（日建設計）、金子 健作（東京工業大学）、小檜山 雅之（慶應義塾大学）、佐藤 栄児（防災科学技術研究所）、富澤 徹弥（明治大学）、火箱 義文（カヤシステムシナリ）、福喜多 輝（清水建設）、藤谷 秀雄（神戸大学）、欄木 龍大（大成建設）、吉田 治（大林組）		
設置WG (WG名：目的)			
2020年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項目	自己評価
委員会開催数	4回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. シンポジウム「東日本大震災から10年 — 建築振動分野の課題と展望」（振動運営委員会全小委員会と共同） 参加者数 140名 『同名資料』
大会研究集会	2020年度大会（関東）諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 最新の研究および適用事例を英文論文としてまとめ、第17回世界地震工学会議に各委員より投稿を行い公開された。（会議自体はコロナの影響で1年延期） 2. 振動運営委員会シンポジウムに参画し、小委員会活動内容をまとめて発表
委員会活動の問題点・課題	1. 今年度はコロナの影響により、活動が大きく制限された